

第39回日本がん看護学会学術集会 日程表 2月22日(土)

※赤枠は患者・家族参画プログラムの参加者も聴講可能です。

会場名	講演会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
3 F	第1会場	ホールルームABC	会長講演 9:30-10:00	特別講演 10:00-11:00 PatientsからPersonへ 座長: 川村 三希子 講師: 石垣 靖子	教育講演1 11:15-12:15 看護師が理解しておきたいジェンダー/ セクシュアリティの多様性(基礎編) 座長: 花出 正美 講師: 原 美津次	教育セミナー1 12:30-13:30 武田薬品工業株式会社	パネルディスカッション1 13:45-15:15 がん患者のせん妄を軽減しエビデンスを元にケアしよう —せん妄ガイドラインを活用したがん患者へのせん妄の 薬物療法・非薬物療法の実践— 座長: 平山さおり, 林 美子 パネリスト: 菅野 孝一, 角甲 純, 野村 優子, 西田 真理	シンポジウム1 15:30-17:00 地域の実情や病院の特性に合わせた在宅がん医療の様々ななかから ～北海道での取り組みをもとに、自分の地域(まち)での取り組みを考えよう～ 座長: 石岡 明子, 廣岡 佳代 シンポジスト: 笹原 千晶, 梶原 陽子, 馬田 啓志, 郡川 玲子	シンポジウム2 16:00-16:45 がんになって自分らしく暮らす社会を目指して —がん対策を患者に届けるために— 座長: 関本 望子, 田中 いずみ シンポジスト: 荒瀬 祐子, 森田 佳美, 瀧川 千鶴子, 橋本 久美子	総会・表彰式		
	第2会場	エンプレス ホール	オリエンテーション・ 開会式 9:20-9:30	編集委員会	教育講演2 10:45-12:15 支持療法・緩和治療領域研究 ポリシ-の紹介と がん看護研究への活用 座長: 重野 朋子 講師: 松本 祐久	教育セミナー2 第一三共株式会社	シンポジウム2 13:45-14:45 がんになって自分らしく暮らす社会を目指して —がん対策を患者に届けるために— 座長: 関本 望子, 田中 いずみ シンポジスト: 荒瀬 祐子, 森田 佳美, 瀧川 千鶴子, 橋本 久美子	シンポジウム3 15:00-16:00 がんになって自分らしく暮らす社会を目指して —がん対策を患者に届けるために— 座長: 関本 望子, 田中 いずみ シンポジスト: 荒瀬 祐子, 森田 佳美, 瀧川 千鶴子, 橋本 久美子	新社員総会			
	第3会場	リージェント ホール	共に学び、共に創る 座長: 荒尾 晴恵 講師: 川村 三希子	災害対策委員会	教育セミナー3 アムジェン株式会社	学術委員会	口演 第1群 16:15-17:00 O1-1~4 【倫理的問題、家族ケア】					
	第4会場	ハイクラス ホール	口演 第2群 O2-5~9 【在宅・地域看護1】	口演 第3群 O3-10~14 【在宅・地域看護2】	教育セミナー4 ヤンセンファーマ株式会社	口演 第4群 O4-15~19 【在宅・地域看護3、 エンドオブライフケア1】	口演 第5群 O5-20~24 【エンドオブライフケア2】	口演 第6群 O6-25~28 【手術療法】				
	第5会場	クリスタル ルームA	患者・家族参画プログラム									
	第6会場	クリスタル ルームB	交流集会 1 臨床で即実践ががん患者さんへの 読解教育能力を高めるための ワークショップ	交流集会 2 リフレクションマッププログラムは がん看護にどのように活用できるか	交流集会 3 治療で見た目が変わるの仕方ないこと? 頭頸部がん患者に対するアピアランスケアの 現状や課題を考えてみよう	交流集会 4 がん治療を経験した看護師と一緒に 「食べること」「食べよよこび」について 語り、考えよう	交流集会 5 13:45-15:45 研究するって楽しい! 「ケアの意味を見つめる事例研究」で自分のがん看護実践を研究にまとめよう	交流集会 6 16:00-17:00 がん看護でのePROや 人工知能技術活用の未来について語る				
	第7会場	クリスタル ルームC	交流集会 7 10:00-12:00 がんと運動・身体活動の支援 改めて看護の役割を考えてみませんか	交流集会 8 13:45-15:45 遠征子ハネル検査を希望する 患者と家族に対する支援 ～看護師の役割と連携～ SIGががん看護&臨床研究看護共同企画	交流集会 9 災害時がん患者を支える看護師のサポート ～緊急地震における被災活動の経験を 聴いて考えてみよう～	交流集会 10 16:30-17:20 がん看護でのePROや 人工知能技術活用の未来について語る						
第8会場	ホールルーム AB	交流集会 11 がん看護領域での役割拡大に向けた特定行為の実践と課題 ～特定行為研修が終了したがん看護領域認定看護師の役割と活用～ 座長: 田中 いずみ, 菅野 孝一 シンポジスト: 菅野 孝一, 川村 真紀, 関次 葉月, 渡辺 由美	教育セミナー5 MSO株式会社	教育活動委員会 海外研修報告	パネルディスカッション2 15:00-17:00 納得が得られ意思決定のための支援 —患者のヘルスリテラシーを高める情報提供+コミュニケーション— 座長: 松山 茂子, 佐藤 明美 パネリスト: 中山 和弘, 佐藤 こそえ, 近藤 まゆみ, 滝澤 ひとみ							
第9会場	ホールルーム C	第1群: 症状マネジメント 第2群: 全人的な苦痛 第3群: 在宅・地域看護 第4群: 社会的な問題	第5群: 予防・スクリーニング 第6群: 意思決定 第7群: チーム医療 第8群: 臨床試験	第9群: エンドオブライフケア 第10群: 小児・若年者のがん 第11群: サバイバシップ								
2 0 F	ポスター	ホールルーム D	ポスター貼付・閲覧 9:20-11:00	示脱 第1~4群 P1-1~P4-56	示脱 第5~8群 P5-57~P8-114	示脱 第9~11群 P9-115~P11-170	ポスター撤去					
1 F	第10会場	大ホール	会長講演 (中継)	シンポジウム3 10:00-11:00 がん看護領域での役割拡大に向けた特定行為の実践と課題 ～特定行為研修が終了したがん看護領域認定看護師の役割と活用～ 座長: 田中 いずみ, 菅野 孝一 シンポジスト: 菅野 孝一, 川村 真紀, 関次 葉月, 渡辺 由美	教育セミナー5 MSO株式会社	教育活動委員会 海外研修報告	パネルディスカッション2 15:00-17:00 納得が得られ意思決定のための支援 —患者のヘルスリテラシーを高める情報提供+コミュニケーション— 座長: 松山 茂子, 佐藤 明美 パネリスト: 中山 和弘, 佐藤 こそえ, 近藤 まゆみ, 滝澤 ひとみ					
	第11会場	小ホール	ガイドライン委員会	教育セミナー6 アステラス製薬株式会社	口演 第7群 O7-29~33 【チーム医療1】	口演 第8群 O8-34~38 【チーム医療2】	口演 第9群 O9-39~42 【予防・スクリーニング】					
	第12会場	研修室305	交流集会 10 原点回帰! 小児・AYA世代の胸に耳を向け対話をしよう —ACP普及の過程で進言する 課題の解決に向けて—	交流集会 11 共に学び、共に創るアピアランスケア ～施設内患者のセルフマネジメント 実践し 症状・悪心・嘔吐	交流集会 12 がん薬物療法を受ける腫瘍病を 併せもつがん患者のセルフマネジメント 実践し 症状・悪心・嘔吐	交流集会 13 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化	交流集会 14 IPOSで実現する!	交流集会 15 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化				
	第13会場	研修室302	交流集会 14 ニューマン理論に導かれたケアは、多様な現場の展かれた時間の中で、 どのようにがん患者・家族の持つ力を支援できるかが(第2群)	交流集会 15 がん薬物療法を受ける腫瘍病を 併せもつがん患者のセルフマネジメント 実践し 症状・悪心・嘔吐	交流集会 16 病院の地域貢献・地域連携に スペシャリストを活かす ～企画・運営の実践～	交流集会 17 生機年齢にある遺伝性腫瘍の方への看護を考える —生機医療・遺伝医療の進歩とそれによる当事者の課題を知ろう—	交流集会 18 IPOSで実現する!	交流集会 19 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化				
	第14会場	研修室301	口演 第10群 O10-43~47 【小児・若年者のがん】	口演 第11群 O11-48~52 【症状マネジメント1】	教育セミナー8 日本イーライリ-株式会社	口演 第12群 O12-53~58 【症状マネジメント2】	交流集会 17 栄養・口腔の視点からみた外来がん看護 —多職種連携でがん患者さんの「食べる」を支援する—	交流集会 18 IPOSで実現する!				
3 F	第15会場	研修室302	交流集会 14 ニューマン理論に導かれたケアは、多様な現場の展かれた時間の中で、 どのようにがん患者・家族の持つ力を支援できるかが(第2群)	交流集会 15 がん薬物療法を受ける腫瘍病を 併せもつがん患者のセルフマネジメント 実践し 症状・悪心・嘔吐	交流集会 16 病院の地域貢献・地域連携に スペシャリストを活かす ～企画・運営の実践～	交流集会 17 生機年齢にある遺伝性腫瘍の方への看護を考える —生機医療・遺伝医療の進歩とそれによる当事者の課題を知ろう—	交流集会 18 IPOSで実現する!	交流集会 19 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化				
	第16会場	研修室301	口演 第10群 O10-43~47 【小児・若年者のがん】	口演 第11群 O11-48~52 【症状マネジメント1】	教育セミナー8 日本イーライリ-株式会社	口演 第12群 O12-53~58 【症状マネジメント2】	交流集会 17 栄養・口腔の視点からみた外来がん看護 —多職種連携でがん患者さんの「食べる」を支援する—	交流集会 18 IPOSで実現する!				
	第17会場	講堂	交流集会 18 SIGスキャンクア企画 「がん患者の広域を守る —はがす・あう・ぬる・はる—」	交流集会 19 がん薬物療法を受ける腫瘍病を 併せもつがん患者のセルフマネジメント 実践し 症状・悪心・嘔吐	交流集会 20 安全で効果的な外来がん薬物療法看護 ～外来看護センターの 多職種協働と運用の工夫～	交流集会 21 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化	交流集会 22 IPOSで実現する!	交流集会 23 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化				
4 F	第18会場	研修室403	交流集会 21 遠征がん看護の現状と課題を語り合おう ～遺伝性腫瘍症候群に関する多遺伝子パネル検査(MGPT)の 手引きについて学習して～	交流集会 22 がん薬物療法を受ける腫瘍病を 併せもつがん患者のセルフマネジメント 実践し 症状・悪心・嘔吐	交流集会 23 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化	交流集会 24 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化	交流集会 25 がん看護の質向上への一歩と成果の見える化					
	SIGポスター	ギャラリー	SIG(特別関心活動グループ委員会)ポスター展示									

第39回日本がん看護学会学術集会 日程表 2月23日(日)

※赤枠は患者・家族参画プログラムの参加者も聴講可能です。

会場名	講演会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
1 F	第1会場	ホールルームABC		9:30-11:30 <b>パネルディスカッション3</b> がん患者へのアピアランスケア。誰もがケアを受けられる社会に向けて 座長:阿部 恭子、納谷 さくら パネリスト:高田 美香、三井 里美、吉尾 和代、藤間 勝子		12:00-13:00 <b>教育セミナー11</b> 塩野製菓株式会社		13:15-15:15 <b>パネルディスカッション4</b> 高齢がん患者の薬物療法の選択と倫理的課題 ～それって過小治療?過大治療?～ 座長:坂井 さゆり、小野 聡子 パネリスト:道永 一郎、吉岡 悦知子、山谷 洋子、杉田 智子		15:30-16:30 <b>教育講演3</b> がん看護に役立つ最新の緩和ケアのエビデンス :患者・家族の視点から 座長:田村 恵子 講師:森田 達也
	第2会場	エンプレスホール	9:30-10:30 <b>教育講演4</b> 患者報告型アウトカム ～患者の体験をケアに活かす～ 座長:伊藤 奈央 講師:宮下 光命	10:45-11:45 <b>教育講演5</b> がんゲノム医療の現状と今後の展望 ～将来の保険適応やドッキング・ラップ解凍に向けて～ 座長:村上 好恵 講師:木下 一郎		<b>教育セミナー12</b> キリド・サイエンズ株式会社		<b>パネルディスカッション5</b> がんと性のことを語り合う ～あなたはがん患者さんやご家族の思いがけに伝えられますか?～ 座長:高野 純子、佐藤 一樹 パネリスト:渡邊 知映、高橋 都、松田 夕香、岸田 敬		16:30-16:40 <b>閉会式</b>
	第3会場	リージェントホール	<b>がん看護技術開発委員会</b>				<b>教育セミナー13</b> 大關薬品工業株式会社	13:55-15:05 <b>口演 第13群</b> O13-59～64 【サバイバーシップ1】	15:20-16:30 <b>口演 第14群</b> O14-65～70 【サバイバーシップ2】	
	第4会場	ハynesホール	<b>地方分科委員会</b>				<b>教育セミナー14</b> テルモ株式会社	13:30-14:30 <b>社会連携委員会企画 Nursing Science Cafe</b>	14:45-16:15 <b>社会連携委員会企画 市民公開講座</b>	
	第5会場	クリスタルルームA	<b>患者・家族参画プログラム</b>							
	第6会場	クリスタルルームB	<b>交流会 24</b> がん患者の親をもつ思春期の子どもへの支援を考える ～TEENセミナーの企画開催を通して～					<b>交流会 25</b> 専門看護師が取り組む事例研究 ～「ケアの意味を見つめる事例研究」から得た気づき～		<b>交流会 26</b> がん治療経験のある看護師と 一緒にアピアランスケアの本質について考えてみよう
	第7会場	クリスタルルームC						<b>交流会 27</b> がん看護専門看護師の活動アウトカムの可視化 ～チーム、現場、ケアアウトカムの変化を質と量で評価することはできるのか～		
	第8会場	パールホールAB						13:15-14:45 <b>学術集会・教育活動委員会合同企画 meet the expert</b>		
	第9会場	パールホールC						13:15-14:15 <b>示説 第17～20群</b> P17-261～P20-297	14:30-15:30 <b>示説 第21～22群</b> P21-298～P22-339	16:00-17:00 ポスター撤去
第10会場	大ホール	8:30-9:30 ポスター 貼付・閲覧	<b>示説 第12群</b> P12-171～211 【薬物療法】	<b>示説 第19～16群</b> P13-212～P16-260						
第11会場	小ホール	<b>教育活動・国際活動委員会合同企画 国際シンポジウム</b>				<b>教育セミナー15</b> プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/ 小野薬品工業株式会社	<b>教育活動委員会 最新がん看護セミナー</b>			
第12会場	研修室305	<b>シンポジウム4</b> 患者 一看護師関係を基盤とする患者主体の症状マネジメント 座長:小島 悦子、狩野 太郎 シンポジスト:荒尾 晴恵、田巻 恵子、西 恭佳、園塚 恵子				<b>教育セミナー16</b> 協和キリン株式会社	<b>口演 第15群</b> O15-71～76 【薬物療法1】	<b>口演 第16群</b> O16-77～82 【薬物療法2】	<b>閉会式(中継)</b>	
第13会場	研修室302	<b>交流会 28</b> 時間毒性(がん治療に伴う時間的負担)と 患者力の視点から考える積極的治療の止め時				<b>教育セミナー17</b> アストラゼネカ株式会社	<b>交流会 29</b> もっと身近に! がん放射線療法看護の実践	<b>交流会 30</b> ケモナースみんなで考えよう! 外来化学療法室の看護の質向上と運営効率化		
第14会場	研修室301	<b>口演 第17群</b> O17-83～87 【がんゲノム医療】	<b>口演 第18群</b> O18-88～92 【全人的な苦痛】				<b>交流会 31</b> 個人防護具(PPE)着用に関する 外来化学療法室の働き対策・ あなたの病院ではどうしていますか?	<b>交流会 32</b> “がん看護に携わる看護職のメンタルを声にする” 倫理的対話を促すための臨床倫理コンサルテーションを語る		
第15会場	研修室303	<b>口演 第19群</b> O19-93～97 【放射線療法1】	<b>口演 第20群</b> O20-98～102 【放射線療法2、外来看護1】			13:15-14:15 <b>教育セミナー18</b> 中外製薬株式会社	<b>口演 第21群</b> O21-103～107 【外来看護2】	14:30-15:15 <b>口演 第22群</b> O22-108～111 【外来看護3】	15:30-16:15 <b>口演 第23群</b> O23-112～115 【外来看護4】	
第16会場	講堂	<b>口演 第24群</b> O24-116～120 【意思決定1】	<b>口演 第25群</b> O25-121～125 【意思決定2】			<b>教育セミナー19</b> ジェンマブ株式会社/ アツギ株式会社	<b>口演 第26群</b> O26-126～130 【意思決定3】	<b>口演 第27群</b> O27-131～135 【意思決定4】	15:45-16:30 <b>口演 第28群</b> O28-136～139 【意思決定5】	
第17会場	研修室403	<b>口演 第29群</b> O29-140～144 【看護師の教育1】	<b>口演 第30群</b> O30-145～149 【看護師の教育2】			<b>教育セミナー20</b> 株式会社メディコン	<b>口演 第31群</b> O31-150～154 【看護師の教育3】	<b>口演 第32群</b> O32-155～159 【看護師の教育4、遠伝看護】	<b>口演 第33群</b> O33-160～163 【高齢者のがん、社会的な問題】	
第18会場	ギャラリー	<b>SIG(特別関心活動グループ委員会)ポスター展示</b>								